

下川沿公民館だより



地域住民に支えられ「下川沿地区文化祭」終了



300名の来場者 地域の伝統文化 人物伝を語り継ぐ

10月25日（土）・26日（日）に開催した「下川沿地区文化祭」。ダリアの大輪に迎えられ、延べ300名（出演者含む）の皆様にご来場していただき感謝申し上げます。

「地域の伝統文化の継承」をモットーに開催いたしましたが、下川沿中学生による「川口獅子踊り」や「地域の先人・偉人に関する講演会」（講師：小林多喜二生誕の地碑保存会

松坂代表）を通じて、所期の目的は達成されたのではと感じております。江戸時代以来、地域に伝承されてきた「川口獅子踊り」は下中若人に着実に継承されていることを実感する場となりました。また、安部彌吉（川口尋常高等小学校長）の教育にたいする情熱は、小林要助や鎌田茂治をはじめとした地域の偉人を輩出する原動力であったことを学びました。

今後の公民館活動推進にあたり「地域の伝統文化の継承」及び「地域の絆」を意識しながら進めてまいり所存です。文化祭にご参加・ご支援・ご協力いただいた公民館サークルをはじめ地域団体、地域住民の皆様にご感謝申し上げます。

（関連記事裏面）



汗ほとばしる 下中若人の勇姿

12/17 ロイヤル学級「ポッチャ交流会」

ポッチャで楽しいひと時を

今月の学習会は、「ポッチャで楽しいひと時を」と題して開催いたします。だれでも手軽に楽しむことが出来る競技です。是非、ご体験ください。5分で覚えられます。本当に

体験後、交流試合を行います。賞品あり。

【日 時】

12月17日（水）

9:15 開会

11:30 閉会

※ ズックを持参願います。

【参加費】なし

★参加希望者は、12月15日（月）までに公民館ご連絡を ☎ 49-0271

12/18 ロイヤル学級「健康体操」

正しい姿勢を維持することで元気な自分を

正しい姿勢（立ち方）や体操を通じて、元気な体づくりを目指します。そうしたことを通じて血流が促進され肩こりや腰痛の痛みが緩和される効果や転ばない体づくりが期待されます。そういった体づくりを通じて、健康寿命の延伸を図っていければと考えております。

是非、ご参加ください。

【日 時】12月18日（木）10:00～11:30

【場 所】公民館 和室

【講 師】中島貞雄さん

【参加費】なし

【その他】体操をしますので、動きやすい服装でご参加ください。

★参加希望者は、開催日の前日までに、公民館にご連絡を ☎ 49-0271



文化祭の記憶・記録集



【下川沿保育所園児】

今回で最後の出演となった「下川沿保育所園児」。君たちの笑顔は私たちの脳裏に深く刻まれました。記憶は永遠に不滅です。
がんばれ 下川沿っ子！



【川口小5年生児童】

勉強かゲームか？現代の問題を「水戸黄門」の演技を通じて発表。シナリオよし。演技力よし。小道具よし。

「♪人生楽ありゃ苦もあるさ♪」
いつの時代もそうですねー



「夕焼け雲」を演奏中の「大正琴白百合サークル」の皆さん。大正琴の美しい音色が郷愁を誘います。毎回感じます。「日本人に生まれてきてよかった」と。普段、和楽器の音を直接、聞く機会がない方にとっては至福の時間を過ごすことが出来たことと思います。

「なでしこの会」 健康体操披露

今年の文化祭のトリを飾った「なでしこの会」の皆さん。会場の皆さんと一体となった健康体操を披露。物忘れが多い私こと小林も認知症予防に向けて、「右腕を伸ばして、次は左腕」夢中でした。本当に。「あっ！写真、写真」、写真撮影を忘れてました。なでしこの会の皆さん。誠にすみませんでした。



【なんてたって下川沿劇団（婦人会）】

「令和の米騒動」をコミカルに演じてくれた劇団員のみなさん。迫真の演技に脱帽です。会場は大爆笑の渦でした。

ところで、石破総理をはじめ大物政治家がわざわざ、当地においでいただき感謝、感激です。

米どころ秋田の生の声は、必ずや中央政界に届くと確信しております。

追伸：米価が高止まりしている昨今ですが、日本人の食糧問題の解決に向け、生産者と消費者の信頼関係が醸成され適正な米価に落ち着くことを願って止みません。



川口小の児童と一緒に熱唱している「コーラスアイビー」の皆さん。美声が会場の隅々までにいきわたり、来場者の皆様は感動。熊騒動で皆さんの気持ちが落ち着かない状況下で、少しの時間ではありましたが、穏やかな気持ちに浸ることができました。感謝いたします。